



町章の由来

町章は文字そのもので町名「八ボロ」を示しているが、構成の円は町の円満を表し、かつ、中心の亦に黒ダイヤ石炭桑山子になぞらう豊穡の羽幌米。それに鱗に託す豊漁と、町の三大産業を表現したものである。

町民憲章

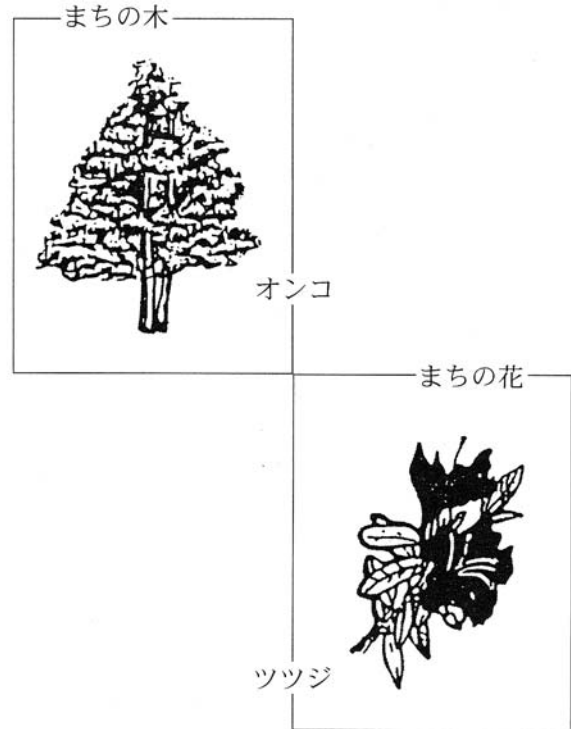
前文

わたくしたちは、秀峰ピッシリをいただき、みのり多い山野と豊かな海をのぞみ、オロロン鳥の天売、オンコの焼尻、の両島をかかえ風雪にたえて、父祖が築いた開拓精神をうけつぎ美しい大自然の中に理想郷をもとめる羽幌町民です。

わたくしたちは、この町を愛し誇りと責任を感じ、たがいのしあわせをねがい、よりよい町民となるために、この町民憲章を定めます。

本文

- 1. 仕事を大切にし、働くよろこびに生きるうらおいのある町にします。
- 1. おたがいに思いやりのある、ゆたかな町にします。
- 1. 自然を愛し、平和で美しい、町にします。
- 1. 文化を高め、スポーツに親しみ、明るい町にします。
- 1. きまりを守り、力をあわせて、住みよい町にします。



目次

町民の生活	1
地勢・位置	2
気象	2
人口	4
事業所	7
農業	7
林業	9
水産業	9
商業	11
工業	11
港湾	12
交通・通信	14
観光	14
治安・消防	15
保健・衛生	16
社会福祉	17
教育	18
町政	20
財政	22
産業分類別所得調べ	23
町のあゆみ	24
官公庁・諸団体	29